

# ふくしはん

Vol.  
166  
2026年3月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

Instagram ホームページ  
 

## 地域のみんなで盛り上がろう!

歌に、踊りにと、地域の高齢者と、施設入所者が年末のひとときを楽しみました。

東鳥取地区福祉委員会が主催する高齢者の集いと、地域とのつながりを大切にする「特別養護老人ホーム玉田山荘」のコラボ企画。温かい雰囲気の中、人とつながること、地域で暮らすことの喜びを感じる交流行事となりました。

### contents

#### 第19回ボランティア・市民活動フェスティバル etc...



▲玉田山荘地域交流室にて。マツケンサンバのリズムに乗って体を動かしながら、みんな一緒になって楽しみました。

ふくしはん Vol.166 2026年3月

発行：社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

〒599-0201 阪南市尾崎町1-18-15 TEL : 072-472-3333 FAX:072-471-7900  
E-mail : h-shakyo@sb3.so-net.ne.jp URL : http://www.hannanshi-shakyo.jp/

印刷：小笠原印刷株式会社



この広報誌の発行には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。



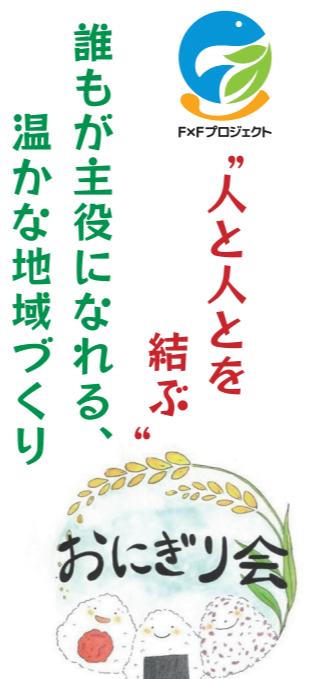
おいしい  
お米に  
な~れ!



「おにぎり」がつなぐ優しい居場所を、私たちと一緒につくりていきませんか。  
※問い合わせは、阪南市社協まで

「みんなよつとこどー」代表の宍倉やんの「ねにわっかフ」や「おもわっわ」を楽しむ：四季折々の活動が、世代を超えた多様な交流を育んでいます。「田植えができなくなつた」という高齢者支援から始まった活動で、今では、収穫したお米を生活にお困りの方にお渡しするなど、地域の課題解決も兼ねた、助け合い、支援合の場となっています。

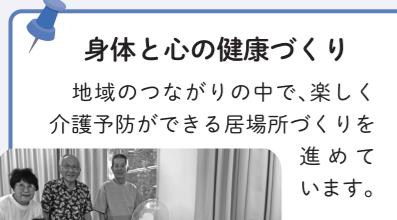
「おにぎり」がつなぐ優しい居場所を、私たちと一緒につくりていませんか。  
※問い合わせは、阪南市社協まで



おにぎりカフェやもちつきイベントも!

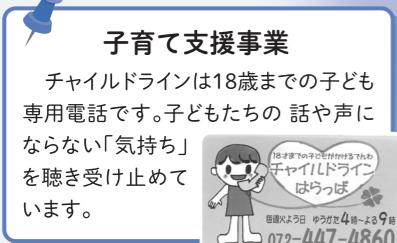
# 令和7年度 阪南地区募金会よりご報告 ご協力ありがとうございました!

阪南市のみなさまのおかげでこんな活動が広がっています



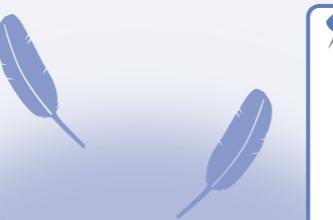
## 身体と心の健康づくり

地域のつながりの中で、楽しく介護予防ができる居場所づくりを進めています。



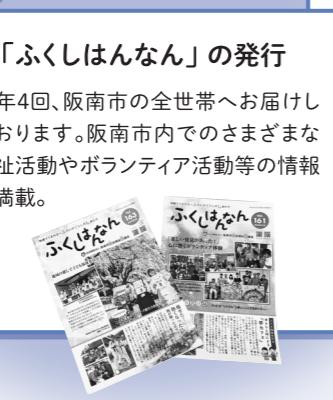
## 子育て支援事業

チャイルドラインは18歳までの子ども専用電話です。子どもたちの話や声にならない「気持ち」を聞き受け止めています。

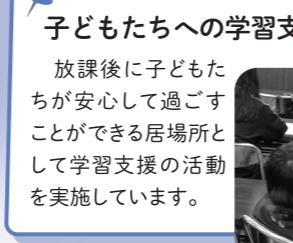


## 農とふくしのまちづくり

多様な世代・立場のボランティアの方々が野菜や果物を栽培。収穫した野菜は、生活に不安を抱えている方や子どもも食堂に寄付しています。

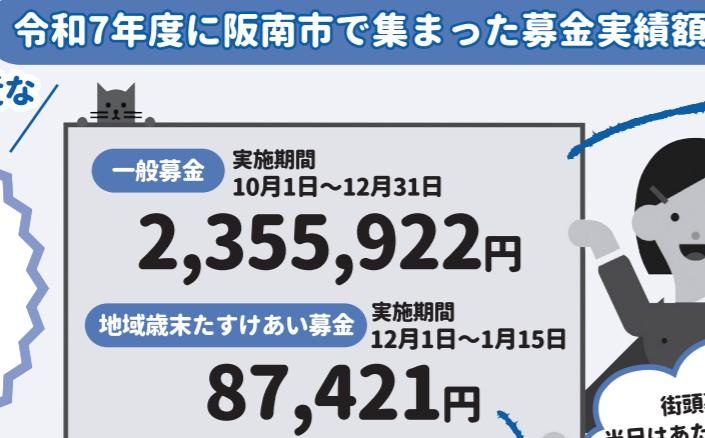


年4回、阪南市の全世帯へお届けしております。阪南市内でのさまざまな福祉活動やボランティア活動等の情報が満載。



## 子どもたちへの学習支援活動

放課後に子どもたちが安心して過ごすことができる居場所として学習支援の活動を実施しています。



## 地域歳末たすけあい募金とは

赤い羽根共同募金の一環として全国的に取り組まれてあります。期間内に寄せられた募金は、新たな年を迎える時に、支援やつながりが必要な人たちを支えるために阪南市内で実施される福祉活動に活用されます。



おもち  
おいしいよ～

### 歳末おもちつき交流会

NPO法人「はあととの会」の恒例行事に募金が役立てられました。

障がいの有無に関係なく、年末に誰もが参加できる「お餅つき交流会」。たくさんの方々の参加で笑い声が広がりました。

### 年末年始ほっこりプレゼント

さまざまな困りごとがあり、相談に来られた方へ、少しでも「ほっこり・あたたかいキモチ」で年末年始をお過ごしいただくために食品等をお渡しました。



第19回

# ボランティア・市民活動フェスティバル

当日の詳細は  
コチラ



模擬店や体験、ステージなどを楽しみながら、ボランティア活動・市民活動に触れていただこうという恒例のイベントです。

校区(地区)福祉委員会、ボランティアグループ、市民活動団体、福祉作業所などの参加で今年も賑やかに開催します。

3/14  
(土)

9:30～15:00

場所 地域交流館

## 模擬店・バザー

21団体のボランティアグループなどが出店!たこ焼き、焼きそば、焼き鳥、うどん、ポップコーンなど、屋台メニューが充実。野菜や陶芸製品の販売などもあります。



オープニング 9:35～10:00

鳴子踊り(尾崎小学校)



クロージング 14:25～14:45

Milky&アダスによる  
「ズンバ」でフィナーレへ♪

## おざき出会い館



## ステージ

合唱や楽器演奏、ダンスなど、12組がステージ披露。オープニングの「鳴子踊り」や、クロージングの「ズンバ」もこちらです。



1Fで【カフェはなてい】  
オープンしています

## エココーナー

誰でも参加できるボランティアがリサイクル活動!当日、会場にお持ちください。

①ブルタブ ②古切手



## 活動体験コーナー

わくわく体験が勢ぞろい!  
\*ごとのアート  
\*災害時に役立つロープワーク  
\*血管年齢測定  
など



## くじ引き抽選会

10カ所の体験コーナーのうち5カ所のスタンプが集まつたらくじ引き抽選会に参加できます。景品は、阪南ブランド十四匠のおかきや作業所のクッキーなどを準備しています。スタンプを集めて、景品をGETしてください!!

## きらめきアート パネル展示

21の団体・グループなどが、普段のボランティア活動や市民活動をパネルで紹介します。また、特技をいかして作品を披露する「きらめきアート作品展」を同時開催。きらめく感動に出会ってください!



※詳しい出店や位置は当日配布のパンフレットまたはホームページ、インスタグラムをご覧ください。

※当日、会場付近の駐車可能なスペースには限りがあります。可能な限り公共交通機関をご利用ください。

# 「ひとりじゃない。人とひととのつながりがあったから、ここまで来られた」



「ここにちは～」広いお庭でお出迎え。たくさんの方がカフェ運営をお手伝いされています。

ひとり暮らしは寂しいでしょ。あのね、(外に出でこられない人がいてるじゃない、いろんなことで)「誰かとおしゃべりしたい」と願っていても、外に出られなくなっていると思う。また、私たちのような超高齢者が居場所に参加しづらいという声もたくさん聞きますし、認知症の方を見る目もね…。そんな方々の居場所をつくりたくて。

居場所では、認知症の方も自然に過ごされているのが印象的です。

認知症の方についても「認知症だから」と周りがこうなって(引いて)しまうのではなく、自然に接することが何より大切やと考えています。ちょっとお手伝いをお願いしたり、一緒にコーヒーを淹れてもらったり。そんな「当たり前の触れ合い」が大切やと思います。「あんなところ、よう行かん」と諦めずに、一歩でも外に出てくれたら、それだけでいい。

## 認知症の人も、当たり前に地域で笑えるように

ひとり暮らしは寂しいでしょ。あのね、(外に出でこられない人がいてるじゃない、いろんなことで)「誰かとおしゃべりしたい」と願っていても、外に出られなくなっていると思う。また、私たちのような超高齢者が居場所に参加しづらいという声もたくさん聞きますし、認知症の方を見る目もね…。そんな方々の居場所をつくりたくて。

25年にわたり、地域のつながりを紡いできたボランティア活動が認められ、この度、厚生労働大臣表彰を受賞された古家さん。自宅を改修して開いた「なごみカフェ」には、今日も穏やかな時間が流れています。居場所に込めた思いや、これまでの夢についてお話を伺いました。

## 誰にとっても行きやすくて、楽しい場所でありたい

自宅を改修して「なごみカフェ」を開かれていますが、どのような思いで始められたのですか。

ひとり暮らしは寂しいでしょ。あのね、(外に出でこられない人がいてるじゃない、いろんなことで)「誰かとおしゃべりしたい」と願っていても、外に出られなくなっていると思う。また、私たちのような超高齢者が居場所に参加しづらいという声もたくさん聞きますし、認知症の方を見る目もね…。そんな方々の居場所をつくりたくて。

地域の人々が一人残らず、元気でいてほしい

地域の困りごとは、ときには社協さんでも見えにくい部分があるかもしれません。でも、地域のことは地元の人たちがよく知ってるから。地元の人声をかけたら、一歩踏み出しやすいですよ、と思うんです。「あそこへ行こうか」と説き合って、なんとか外へ引っ張り出してあげたい。そのため、この居場所を最大限に開放して、誰にとっても行きやすくて、心から楽しいと思える場所にしたい。それが私の願いです。

これから展望やこれからの夢について教えてください。



厚生労働大臣表彰 受賞者

古家 久枝さん  
ふるや ひさえ

### profile プロフィール

- ボランティア活動の歩み
- 障害者施設(さつき園・たんぽぽ園)
- 茶道ボランティア
- 病院・傾聴ボランティア
- 回想法ボランティア
- ボランティアセンター運営委員長、ボランティアセンター長、ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員長などを歴任
- 自宅を改修し、「なごみカフェ」を運営

ボランティア功労者として、厚労省より表彰状が届きました。「うれしい。本当にうれしいです。みなさんと分かち合います」

# 日常生活自立支援事業

福祉サービスの利用に関する相談や情報提供、日常生活での支払いのお手伝いなど、「本人が自分で決める」ことをサポートします。

障がい、認知症があつても安心して暮らすために：



### 基本サービス

福祉サービスの情報提供や手続きをお手伝いします

### 選べるサービス

日々のお金の出し入れや支払いをお手伝いします  
預貯金通帳や証書などの書類を貸金庫で保管します



### 利用対象者

- 認知症、知的障がい、精神障がいなどがあり、ご自身で判断することが十分でない方
- 本事業のサービスをおおむね理解し、利用意思を示すことができる方

～クラウドファンディングで叶えたプロジェクト～

## Co-lorful エプロンプロジェクト

完成した手作りエプロンを贈呈しました

「子ども食堂のボランティアさんにエプロンを届けたい！」

大阪公立大学の学生たちが企画し、阪南市の子どもたちや地元企業など、たくさんの人が力を合わせて制作したエプロンを感謝とともに届けるプロジェクト。間伐材を再利用した“木糸”を使ったエプロンが、阪南市内の子ども食堂（地域食堂）にプレゼントされました！

今後も阪南市社協では、広がる世代間交流、SDGs、次世代へつながる活動を応援していきます♪

西鳥取漁港「みんなの食堂」にて。エプロンお似合いです！

◇相談は無料ですが、サービスが開始すると収入に応じて利用料がかかります。  
◇くわしくはホームページをご覧ください。

直通TEL:072-429-9883 FAX:072-447-5305  
メール:nichijo@hannanshi-shakyo.jp

ご寄付をいただきました。  
誌面を借りて厚くお礼申し上げます。  
(寄付者の敬称は略させていただきます)

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。  
(令和7年10月1日～令和7年12月31日)

田中 健二 (山中渓)	20,000	亡父 重光様 供養として	山中渓地区福祉委員会へ	竹中 玲子 (朝日)	10,000	亡夫 健様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ
上杉 美和 (福島)	10,000	亡母 西川美佐子様 供養として	福島地区福祉委員会へ	芝野 義信 (自然田第4)	10,000	亡母 喜美代様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
岡崎 正 (箱作東)	10,000	亡父 愛司様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	川村 ナガ子 (箱作西)	20,000	亡夫 義明様 供養として	下荘地区福祉委員会へ
若野 信之 (自然田第3)	20,000	亡母 美佐子様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	児玉農園	20,000	—	阪南市社協へ
谷口 勉 一	10,000	亡父 正様 供養として	—	匿名	100,000	—	阪南市社協へ
永井 勇 (箱作西)	20,000	亡父 熟様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名	30,000	—	あざみ会へ
津野 弘子 (尾崎東)	10,000	亡夫 和也様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	匿名2件	40,000	—	—
安田 強志 (山中渓)	10,000	亡母 千鶴子様 供養として	山中渓地区福祉委員会へ	長本 靖夫 (貝掛)	介護用品		阪南市社協へ
田中 達也 (山中渓)	10,000	亡父 昭男様 供養として	山中渓地区福祉委員会へ	RisingGroup合同会社	調味料		こども食堂へ
小鯛 秀幸 (下出)	20,000	亡母 清子様 供養として	上荘校区福祉委員会へ	大阪信用金庫	食品		こども食堂へ
肥田 春雄 (貝掛)	10,000	亡妻 昂子様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名 (貝掛)	介護用品		阪南市社協へ
雅楽美惠子 (箱作東)	20,000	亡夫 淳様 供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名 (桜ヶ丘)	米		こども食堂へ
川上 和子 (光陽台3)	10,000	亡夫 清様 供養として	舞桜区福祉委員会へ	匿名	家庭用品		こども食堂へ
辻 重光 (新町)	10,000	亡母 ヨシ子様 供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	匿名	車椅子		阪南市社協へ
若野 彰 (自然田第3)	20,000	亡母 チエ子様 供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名	介護用品		阪南市社協へ
荒木 康 (宮本町)	10,000	亡父 健様 供養として	尾崎地区福祉委員会へ	匿名2件	衣類、介護用品		—
石橋 房雄 (黒田)	10,000	亡妻 京子様 供養として	上荘校区福祉委員会へ			合計金額	460,000 (円)

## 理事会通信

これまで、第4回理事会(10月28日開催・6議案)、第5回理事会(12月16日開催・4議案)及び第3回評議員会(12月25日開催・3議案)が開催され、協議の結果すべての議案が承認されました。

## ■市への要望について【第4回理事会】

第4回理事会では、「令和8年度阪南市当初予算に対する要望について」を議題とし、校区(地区)福祉委員会の拠点整備や地域包括支援センター事業その他受託事業への一層の支援を要望する旨の報告がありました。

## ■第一次補正予算(案)について【第5回理事会・第3回評議員会】

「第一次補正予算(案)について」を議題とし、歳入を6,471千円、支出1,692千円それぞれ増額し、差額の4,779千円を財政調整積立資産の取り崩し額に充当する旨の報告がありました。

## ■上半期監事監査の報告(第5回理事会・第3回評議員会)

## 「令和7年度上半期監事監査の報告について」を議題とし、会

昨年秋頃、テレビをつければ毎日のよう、「熊被害」のニュースが報道されていた。これまでには、たまに山でクマに襲われて怪我をしたニュースがあつたが、今回は人里で熊に襲われる被害が多く、スープーマーケットや家に入つてくることが、普段なら冬眠している12月になつても報道されていた。冬眠前の食料になるドングリ等の不作や熊の生息域が広がり、人が住む地域との境が無くなつてゐるらしい。ついには自衛隊や警察が出動することになつた。なんとか共存できる様になつて欲しい。

編集  
後記

# 想いのままに

広告  
募集

111



# ～自分らしい生き方・逝き方を考える～

## 「人生会議」市民公開講座を開催しました

11月29日(土)、サラダホール小ホールにおいて、  
「短編映画上映会・講演会を通じて知る～家族のかたちと最期のかたち～」を  
テーマに、「人生会議」市民公開講座を開催しました。

第1部では、在宅医療をテーマにした短編映画『うちげでいきたい』を上映しました。第2部では、がん性疼痛看護認定看護師、地域包括支援センター看護師、オリエンピックメダリスト故・齊藤仁さんの妻である齊藤三恵子さんによるトークセッションを行い、齊藤さんの最期を支えた貴重な経験をお話しいただきました。最期を迎えるときの家族への思いや、自分らしい生き方・逝き方について考える機会となりました。参加者からは、

「在宅介護の難しさや家族の役割について学ぶことができた」

「自分自身の生き方を見つめ直す良い機会になつた」

「元気なうちは人生会議をしておこうと思つた」

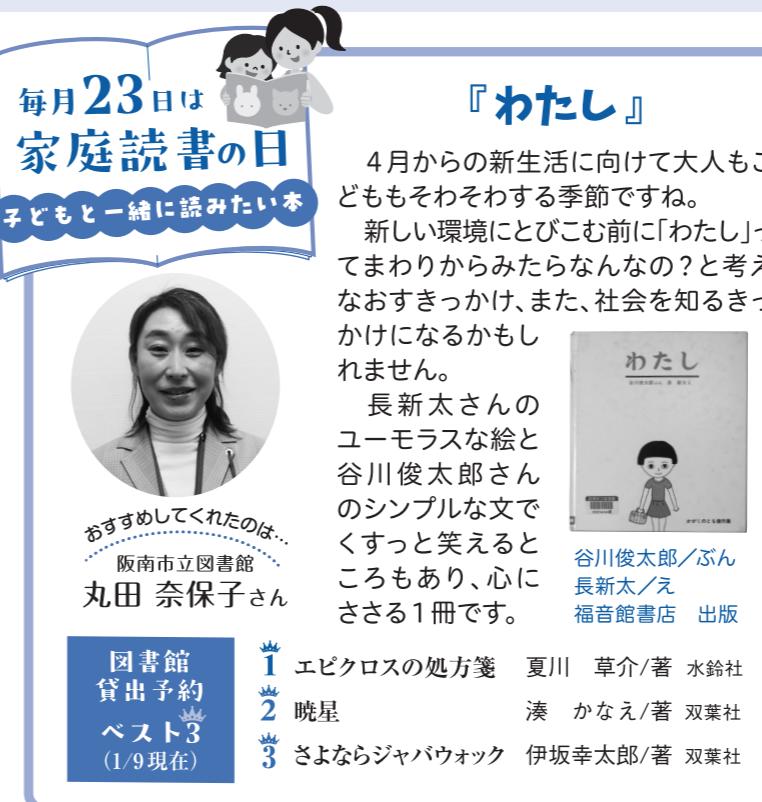
などの感想が寄せられ、たいへん有意義な講座となりました。

なお、エンディングノートに「興味のある方は、各地域包括支援センター窓口にて配布しております。

お気軽にお問い合わせください。



当日は約90人の方が会場に集まり、熱心にお話を聴いておられました



大阪府知事 許可(般-1)第122975号  
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事

**川嶋電機商会**  
KAWASHIMA

大阪府阪南市山中溪489番1  
TEL. (072) 472-6370  
FAX (072) 472-6382

